



上石小だより

思いやりのある

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 3 号

令和 4 年 5 月 3 1 日
練馬区立上石神井小学校
校長 片山 順也

認められるということ

校長 片山 順也

日々、校内の各教室を巡っていると様々な子供たちの様子に出会います。

低学年のある学級では、図画工作の時間に各自ではさみを使い、折り紙で飾りを作っていました。すると、一人の子が、教室に立ち寄った私の所へ来て、手を引き自席まで案内し、自分が作成中の折り紙の作品を誇らしげに見せてくれました。それを見て私が、

「細かく切れていて、きれいだね。」

と言うと、その子は、ニコッと笑顔を浮かべ、すぐに続きを作り始めていました。

また、高学年のある学級では、道徳の時間に自分の考えをワークシートに書いた後、近くの友達と交換して読み合う活動を行っていました。高学年の発達段階になると、友達に読まれたくないと感じる子もいるかもしれないと思っていましたが、どの子もすすんでカードを交換し、友達の考えを読み合っていました。そして、読み合った後のカードをよく見てみると余白に小さい文字で「いいね。」「同感です。」などと書かれていました。考えを読んだ友達が短くコメントを書き込んでいたのです。授業後、このことを学級担任に伝えると、子供たちが自発的にコメントを書き始めたということでした。

これらの様子から、子供たちは他者に認められることを求めているのだということを改めて実感しました。また、他者に認められることが、次の学習の意欲にもつながっていくのだということも分かります。

ご家族や教員、周りの大人たちが、子供のよさを見付け、認めていくことは、子供たちの安心感や意欲などにつながり大切なことです。さらに、友達に認められるということは、大人に認められるのとはまた違った満足感や達成感が得られるのではないのでしょうか。

私たちが日々の教育のよりどころとしている学習指導要領等では、「対話的な学び」、「協働的な学び」ということが言われているところです。感染症の状況は未だ収束していない中ではありますが、日常の授業で子供たち同士が認め合い、対話的に学び合うことができる場面や学習活動を工夫していくことが、私たち教員には求められているということを改めて感じているところです。

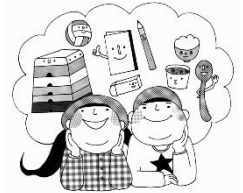
6月行事予定

1(水) 下田移動教室(6)始	自転車教室(4)	15(水) B時程 4時間授業
2(木) 歯科検診(1.2)		16(木) 歯科検診(3.4) 校区别協議会 4時間授業
3(金) 下田移動教室(6)終		20(月) たてわり班遊び 5時間授業
6(月) 委員会		21(火) 水泳指導始
7(火) 移動教室説明会(5)		22(水) B時程 5時間授業
8(水) 安全指導		24(金) 避難訓練 読書旬間終
9(木) 体力テスト始		27(月) クラブ
11(土) 学校公開		29(水) B時程 4時間授業
13(月) クラブ 読書旬間始	セーフティ教室(1~4)	30(木) 歯科検診(5.6)

2年 学校たんけん ～1年生といっしょに～

4月26日(火)に1年生と一緒に学校の中を探検しました。1年生がまだよく知らない教室について分かりやすく案内するために、各教室の前にポスターを貼り、その教室の使い方やそこでどのような学習をしているのか説明しました。その他にも廊下の右側を静かに歩いて正しい歩き方を教えたり、1年生が付いてこられるように温かく見守ったりしている姿に、2年生としての成長が見られました。互いに仲良く、そして楽しく探検ができたようです。以下に2年生の子供たちの感想をご紹介します。これからも仲良く関わってほしいです。

- 教室のことを話すときに、ちゃんと聞いてくれたのでうれしかったです。
- 1年生が行きたい教室を聞いて案内できてよかったです。
- 私も一人で行けなかった部屋に行けるようになりました。
- とても大変だったけれど、1年生が学校探検を楽しんでくれてとてもよかったです。



春の読書旬間

6月13日(月)から6月24日(金)は読書旬間です。感染症予防対策により、毎年恒例の保護者の皆様による読み聞かせはオンラインで行います。また、朝読書の時間に、他学級の担任や専科の先生、校長先生や副校長先生たちからの読み聞かせを行います。読書旬間に合わせて、区立図書館から学級に本もやってきて、いつでも本を手にとれるようにしています。

また、読んだ本を記録する取組を行います。読書旬間中に、1・2年生は10冊、3・4年生は300ページ、5・6年生は600ページの読書を目標にしています。達成できたら図書委員から表彰されます。

雨で外に遊びに行けない時や、学習活動が予定より早く終わったときなどに本を読んで、心にも記録にも貯金をしていってほしいです。

6月の生活目標

休み時間のあそびをくふうしよう

天気のよい日にはだいぶ暑くなってきましたが、多くの子供たちが強い日射しにも負けず、校庭に出て元気に遊んでいます。低学年の子供たちは、固定遊具を使ったり、鉄棒を練習したりする姿を見かけます。高学年の子供たちは、鬼ごっこをよくしています。これからも安全に気を付けて仲良く遊べるよう、見守っていきます。

6月に入ると梅雨が始まり、雨のため校庭で遊べない日も多くなることでしょう。校舎内での過ごし方のきまりを確かめ、室内で安全に楽しく遊べる遊びを考える必要があります。雨の日の過ごし方について、学級で話し合うなどして、遊びを工夫させていきたいと思ひます。